

うえすと老上

～自分たちの地域は自分たちでつくる～

樹々の緑がより美しく輝く季節となりました。いつもご支援、ご協力をいただきありがとうございます。

4月で、まちづくり協議会が設立されてから4年目を迎えることができました。

昨年度は「まちづくり計画書」の策定を行いました。この計画は私たちのまちづくり協議会が今後5年間の地域のめざす将来像を掲げ、その実現のために解決すべき課題をまとめています。

『お互いに支え合いながら、安心して暮せるまち 住んでみたいと思えるまち 老上西』をスローガンに、地域のコミュニティを強化し、お互いに支え合い、助け合いながら、安全・安心に暮らし続けられるまちづくりを進めていくことを基本理念としました。

まちづくり協議会は「自分たちの地域は自分たちでつくる」という考えのもと、地域の皆様方と共に活動を進めていきたいと思っています。

元号は、平成から令和に変わりましたが、引き続き、ご支援、ご協力をいただきますようお願いいたします。



老上西学区まちづくり協議会 会長 伊庭 健治

令和元年度 事業計画・予算 (単位：千円)

事業名	予算額
ふれあい音楽まつりの開催	500
老上ふれあいスポーツ大会の開催	300
敬老会の開催	1,722
防犯・防災・交通に係る啓発活動	100
人権同和教育・啓発の推進	162
子どもの健全育成の推進	295
青少年の健全育成推進費	136
各種団体活動の促進	140
協議会活動の推進	181
地域の魅力UP事業の推進	1,000
センターの各種講座の開設	300
センターの維持管理	5,772
協議会事務局の運営	15,541
計	26,149

令和元年度 まちづくり協議会役員 (敬称略)

役職	氏名	役職	氏名
会長	伊庭 健治	理事	鳴海 幸吉
副会長	酒井 淳	〃	向山 正二
〃	服部 勝義	〃	大田 伸行
〃	小川 正	〃	山岡 裕貴
〃	岸本 修一	〃	倉橋 忠次
〃	金川 美鈴	〃	石井 督司
〃	中津 元伸	〃	立岡 隆二
会計	岡本 耕一	〃	中島 美德
理事	水谷 秀夫	〃	橋本 光夫
〃	大西 久夫	監事	芝田 敏夫
〃	片山 善久	〃	山内 行雄

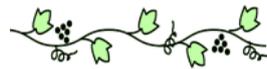
※「まちづくり計画」は、まちづくり協議会のホームページでご覧いただけます。

http://www.kusatsu.or.jp/machikyou/oikami_nishi/





福祉のページ



老上西学区社会福祉協議会 新体制、活動計画決まる

4月19日(金)の評議員会で、本年度の事業計画、予算と新役員が決まりました。

地域との疎遠を解消すべく、各団体、機関と連携を強め諸事業を進め、皆様のご協力を得てきめ細かな福祉活動をしてまいりますのでご協力をお願いします。



4月19日に開かれた評議員会



挨拶する服部会長

新役員 (敬称略)

会長	服部 勝義
副会長	永元 種吉
(会計兼務)	
副会長	小川 正
〃	岡本 耕一
〃	芝田 敏夫
事務局長	橋本 光夫
事務局次長	藤田 耕

予算

収入	2,142,295
繰越金	627,295
会費	625,000
助成金	870,000
その他	20,000
支出	2,142,295
運営費	267,500
事業費	1,220,000
渉外費	40,000
その他	614,795

老人クラブと交流会開催

5月8日(水)午後3時半~4時半まで老上西まちづくりセンターで、老人クラブとの交流会を開催しました。主な議題として敬老会、送迎サービス、老人クラブ未加入などについて活発な意見交換が行われ、有意義な交流会になりました。



意見を交わす出席者

今年の敬老会

9月16日(月)午前10時から老上西小学校体育館で開催します。後日、案内状をお届けします。

福祉委員会総会

5月10日(金)福祉委員会の定例総会を開催し、福祉委員の方々に委嘱状を渡しました。

地域での活動に期待しています。



委嘱状を手渡す服部社協会長

オレオレに
亭主と知りつつ 電話切る
第一生命「サラリーマン川柳」より

東新浜町 巻幡 俊論さん(29) 幼児から大人まで楽しませる 「D-3」のリーダー



D-3の3人。中央が巻幡さん。左は三品さん、右・木下さん

D-3は、保育士さん3人の芸グループ。
Dは、男子を意味する。
巻幡さんのほかは、三品大心さん(26)と
木下智彰さん(22)。市内の保育園で一緒
に働く仲間と結成した。

「面白い芸で幼児を楽しませよう」と、巻幡さんはこま回し、三品さんはけん玉、そして木下さんは皿回しの技を持つ。「それぞれ独学で、師匠はいません。今はネットで芸を勉強できます」と、さらに腕を磨く。園児を前に面白い話術を交えて技を見せる。「そりゃ、子どもたちは興味を持って目は輝いて」と園児たちの反応がうれしいという。園児にその道具を持たせて、体験させる。「喜んでやってくれますよ」。それがグループの喜びでもある。

今年の1月、地元・東新浜町の新年会に招かれ、初めて園外で芸を披露した。3人の軽妙な動きとおしゃべりで会場は、大盛り上がり。「こんなに喜んでもらえるなら」と町内会などへの出前講演にも応じるそうだ。

うえすと老上くこくんな人

私の一文字



中西 長雄さん
(新浜町)

「令和」の「令」という字は、どのようにしてできた文字かご存じですか。3500年前の中国「殷」の時代に **𠄎** のような文字があり、象形文字として用いられていました。意味は、「深い儀礼用の帽子を被り、ひざまづいて、神のお告げを受けている姿」とあります。また、神意に従うことから「よい。りっば」の意味にも使うようになりました。
「令和」、美しい年号だと私も気に入っています。

夏休みオープン教室

大津絵体験しませんか?

- 第1回 8月7日(水)
- 第2回 8月14日(水)
- 第3回 8月28日(水)

いずれも13:30~
どなたでも体験OK!!

参加材料費のみ 1回200円

汚れてもいい服装で来てください。

場所：老上西まちづくりセンター（小会議室）

予約受付：老上西まちづくりセンター

TEL 565-1995 FAX 565-2000



2019 楽しい出会い 友達づくり (やすらぎ学級)

5月13日に今年度のやすらぎ学級が開講しました。

谷忠士学級長の開講のあいさつの後、「オレオレ詐欺にあわないために」と題して、草津警察署のレークサイドプロジェクトチームが来場、オレオレ詐欺などの特殊詐欺の被害にあわないために、気を付けるポイントなどを、寸劇などを交えて、面白おかしく教えてくれました。

「滋賀県でも、オレオレ詐欺の予兆電話が多発しています。実際に被害に遭われた方もおられます。自分は大丈夫と思わずに、落ち着いて身近な人に相談するか、警察に相談しましょう」

やすらぎ学級は今年も、「楽しい出会い 友達づくり」をテーマに、来春の開講式まで8回の講座を開講していきます。



令和元年～わんぱくプラザ老上西～ 今年の会員は85人になりました

5月11日(土)に今年度のわんぱくが開講しました。とってもいいお天気に恵まれ、子どもたちと菊の苗切り、ゴーヤの種まき、里芋の種芋植えを行いました。みんなとっても楽しそうに作業をしたり、上級生は下級生を見たりとほほえましい場面を見ることもあり、こちらも自然と笑顔になりました。

今年も1年みんなで楽しく過ごしたいと思います♪



里芋友の会 さといも 植えつけ完了

今年で3年目の里芋友の会、毎年多くの会員の方に参加いただき、4月27日(土)に種芋の植えつけをしました。

6月には畑レストランも実施しました。初冬の収穫祭には、とれたての里芋を使って、芋煮会の開催を予定しています。



保育園児、里芋の種芋植え 5月9日(木)

さくら坂南、さくら坂東の保育園の園児たちが里芋の種芋を植えました。3歳児から5歳児まで保育園から頑張って歩いて来てくれて長靴に履き替え畑に入り、小さな手で穴を掘って種芋を植えました。みんな上手にできましたよ。秋に大きな里芋が収穫出来るといいね。



第1回 食の知恵袋講座

旬の野菜を使った ストック食材づくり



忙しい時でも、ささっともう一品ストック食材を使った、簡単料理レシピを紹介します。

日時：令和元年 6月25日(火)
9:30~12:30

場所：老上西まちづくりセンター 調理室
講師：中西 真由巳さん ★野菜ソムリエ
材料費：900円 *食材代+持ち帰り容器代
受講料：300円 (合計 1200円)
持ち物：エプロン・三角巾
定員：20名
申し込みは老上西まちづくりセンターまで

子育てママの開放サロン

子育て世代のママたちの交流の場所を提供しています。プチランチも用意しています

日時：毎月 第2木曜日 10:00~13:00

場所：老上西まちづくりセンター サロン

プチランチ：親子で300円



毎月第2木曜日はセンターカフェの珈琲はどなたでも無料です！ゆっくりしてね

「素晴らしい未来」の歌詞①(琵琶湖物語挿入歌)

きっと 一番人が 光り輝くのは
誰かのため 人のために 尽くしてる そのときだろう
現在(いま)の僕たちを 守ってくれたのは
琵琶湖のような広く美しい湖の人々だ
やさしく強く生きていこう たやむい事ではないけれど
本当に そんなふうに 生きたいんだ 目指したいんだ
根は 千年ものときを 飛びこえ はるかな彼方まで
伝わるんだ だから僕ら 創ろう 素晴らしい未来

編集後記

「万葉集」の『冷月・風和』の一文字を採られた元号「令和」が始まりました。4月に発表されたとき、アナウンサーが元号の漢字を「命令の令、昭和の和」と紹介していましたが、命令の令？もっと違う言い方ないのでしょうか？

さて、「令和」をどう発音しますか？語尾を上げますか？下げますか？それとも上げ下げ無しでしょうか？育った場所によって、アクセントが変わってくる場合があります。家族の中でも一人ひとり違うかもしれません。話し合ってみてはいかがでしょうか。